

予算特別委員会

質疑応答

本県の水産漁業の振興政策について

中央区長浜の「博多漁港」は『全国主要漁港の水揚量・水揚高状況調査』で、水揚高は平成23年度は日本一、平成24年度は第2位です。しかし、沿岸漁業の生産状況は、平成22年度の生産量1万9千トンで、10年前に比べて1割の減です。そして、水産物単価は低下傾向にあり、近年では燃料をはじめ、漁業資材の価格上昇が著しく、漁業者の収益は下がっています。このため、平成20年の海面漁業就業者は2,639名となり、10年前の2割減となっています。こうした筑前海の沿岸漁業を取り巻く環境や漁業者の取り

予算特別委員会での質疑応答

予算特別委員会の質問

- 生活労働費:『自転車販売規制条例の制定について』、●農林水産費:『筑前海の漁業振興について』、●警察費:『自転車交通対策について』、●教育費:『自転車の安全教育に対する取り組みについて』

自転車の安全交通に対する県の取り組みについて

昨年「2月県議会」の一般質

問で『自転車交通問題』を取り上げ、平成24年度の行政施策として、都心部における自転車

交通対策の強化を求めました。

県警本部には、通行環境の確立、広報啓発並びに安全教育の推進、指導・取り締まりの強化。そ

して、教育委員会には、県立柏陵高校の『自転車免許証制度』

の取り組みを、県内の他の公立高校に普及させることなど、それぞれ求めました。こうした政

策提言の結果と取り組みの成果を基に、平成25年度では更なる自転車通行環境の整備、安全通行の確立を図るため予算付けを求めました。

組みなどを踏まえ、海域の水産資源づくり、沿岸漁業者の収益性の向上など、筑前海の漁業振興について小川知事に質問しました。

福岡県政のために、地域のために、

活動報告



参議院福岡選挙区の予定候補は野田国義さんに決定!



民主党福岡県連は3月16日、『2013年度臨時大会』を開催しました。大会では、本年7月28日施行予定の「第23回参議院議員選挙」での福岡選挙区予定候補とともに、新年度執行体制が決定されました。参議院福岡選挙区の予定候補については、事前に党員・サポーターの一票

投票が実施され、当日開票の結果、前県連代表の野田国義前衆議院議員が選出されました。また、新代表に大久保勉参議院議員、幹事長に藤田一枝前衆議院議員が選出されました。新執行部のもと、7月の参議院選挙の勝利を目指します!

facebook

facebookを活用し、日常的な活動を報告しております。皆様からのご意見、政策提言をお願い致します。新しい出会いをお待ちしております。

<http://www.facebook.com/find-friends>
→ 友達を検索
→ 原中まさし 検索